

不燃材料

クリアライトロン® シリーズ

間仕切り
膜天井
各種カバー



平岡織染株式会社

■物性データ

品名	幅 (cm)	長さ (m)	厚さ (mm)	質量 (g/㎡)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		防災製品番号	不燃材料認定番号
					タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ		
クリアライトロン® V-2000-2C	204	30乱	0.40	570	2300	1900	4.6	3.8	90	75	FR-05265	NM-5737
クリアライトロン® V-2000-2 遮光	204	30乱	0.40	580	2300	1900	4.6	3.8	80	75	FR-06166	NM-5825
クリアライトロン® V-2000-2	204	30乱	0.40	570	2300	1900	4.6	3.8	90	75	FR-06155	NM-5748
クリアライトロン® V-1000	204	30乱	0.27	370	1100	1000	3.5	4.0	50	40	F-23108	NM-3562
クリアライトロン® V-1000 遮光	204	30乱	0.29	410	1100	1000	3.5	4.0	50	40	F-28099	NM-3562
クリアライトロン® D-3000	204	30乱	0.34	395	2100	2100	3.5	5.0	110	120	FR-02034	NM-4684
試験方法	JIS L 1096				JIS L 1096 A法				JIS L 1096 C法			

※上記物性データは JIS・(公財) 日本防災協会が定める測定法および当社法に基づいた測定値であり、保証値ではありません。

※別注色は 2000m以上より承ります。

■帯電防止データ (試験方法: JIS K 6911)

品番	表面抵抗値Ω
V-2000 シリーズ	10 ¹¹
V-1000 シリーズ	

■抗菌活性値データ (試験方法: JIS Z 2801)

品番	黄色ブドウ球菌	大腸菌
V-2000 シリーズ	>4.8	>6.0
V-1000 シリーズ	>4.9	>6.0

抗菌活性値 2.0 以上 (99%以上の死滅率) で抗菌効果があると判定。

※上記(帯電防止・抗菌活性値)データは JISの定める測定法に基づいた測定値であり、保証値ではありません。

■落下試験データ (対象品番: D-3000)

膜天井への屋根部構成材の破片等の落下を想定し、試験体(シート)に 1mの高さから 10kgのコンクリートブロックを落とす実験を行いました。

結果、D-3000に貫通はありませんでした。(試験方法: 当社法)

国土交通大臣認定について

不燃材料認定番号…建築基準法第 68条の 25 第一項(同法第 88条第一項において準用する場合を含む)の規定に基づき、同法第 2条第九号及び同法
施工令 108条の 2 第一号から第三号まで(不燃材料)の規定に適合するものであり、国土交通大臣の認定を受けたものに付される登録番号。

※クリアライトロン®D-3000の裏面側は50mm以上の空間を設けるか、または不燃材料とする。ただし、接着は行わないものとする。

※法改正により認定取得時の条項とは異なることがあります。

注意事項

- 本カタログに記載している製品は日本国内向けです。
- 使用前に必ずサイドラベルの品名・品番・色相・ロット No.・規格をご確認ください。
- 保管は、高温・多湿を避け、冷暗で平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないでください。
- 長期間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無をご確認ください。
- 極低温・高温向けには設計されておりませんので、そのような用途に使用の場合は必ず弊社までご相談ください。
- 熱融着による接合の際は、臭気が発生することがありますので、必ず作業場を換気してください。
- 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に導電性を有する物質が付着していると、まれにスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- 膜材料が鉄骨等と直接接触する部分には、必ず補強(当て布等)をしてください。
- 印刷する場合は、印刷性を事前にご確認ください。
- 洗浄する場合は、中性洗剤を湿した柔らかいスポンジ等で拭き取り、十分に水洗いし乾燥してからご使用ください。
- サンプルの色相は、出荷時の現物の色相と若干違いがある場合があります。予めご了承ください。
- 色相差・透光差がありますので、同一縫製品には、同一ロット No.の使用をお勧めします。
- 透光率は JIS Z 8722試験方法にて測定した数値です。表示の 0.0% は、0.04%以下の数値を表すもので、完全遮光を意味するものではありません。
- UVカットについて: 紫外線とは 300nm~380nmの放射をさし、JIS A 5759に基づいてUVカット率を算出しています。
UVカット率 95%以上を対象にマークを掲載しております。
- 廃棄される際は、下記の方法で処理してください。
(1) 廃棄物処理法、都道府県条例等に従ってください。
(2) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 質問、問い合わせ、より詳しい資料が必要でしたら、取扱店または弊社までご連絡ください。
- 本カタログの記載内容は改善のため事前の告知なしに変更することがあります。
- 本カタログ中のデータに適合しない使用条件で製品を加工、または使用すると事故や怪我の原因となります。
必ずデータと適合する使用条件内で製品を加工または使用してください。
- ゴム(配線材等)との接触により膜材が変色する場合がありますので、直接接触しないようご注意ください。
- RoHS2指令適合については 2020年 1月製造分より対応しております。
- 膜材料には表・裏があります。性能が異なりますので、裏面が外側に出ないようにご注意ください。
- ガラス繊維は折り曲げ・はためきに弱い性質があります。縫製時及び取り付けの際は、折り曲げ・はためき等に十分にご注意ください。また、半透明タイプは他の色相と比べて折り曲げ跡が目立ちます。
- V-2000-2C・V-1000・D-3000は、他の色相と比較して耐候性が劣りますので、屋根面でのご使用はお控えください。
- 縫い込みロープ、ハトメ部分の縫製時には必ず補強布を内側に当ててご使用ください。
- 建築基準法第 37条第二号に関する認定番号(建築材料の品質)を取得しておりません。テント倉庫、膜構造建築物の屋根、外壁には使用できません。
- シックハウス対策品について: 文部科学省の学校環境衛生の基準で指定されている 6物質は基準値をクリアしています。
※V-2000-2シルバーはシックハウス対策品ではありません。



平岡織染株式会社 HIRAOKA & CO., LTD.

東京 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪 1-21-7 TEL.03-3876-2111 FAX.03-3875-5627

大阪 〒541-0044 大阪市中央区伏見町 4-2-14 TEL.06-6209-7000 FAX.06-6209-7011



2025年3月印刷 4000部

クリアライトロン® シリーズ

屋内外仕様

V-2000 シリーズ RENEWAL



規格 204cm巾×30m(乱)巻

材質 基布 グラスファイバー 100%
樹脂 ポリ塩化ビニル(PVC)

用途 間仕切り・膜天井・
小規模テント

V-2000-2C



半透明 [透光率31%] ※変更前35%

※半透明は耐候性が劣る為、屋根面での使用はお控えください。

V-2000-2 遮光



遮光ホワイト [遮光率 99.9%]

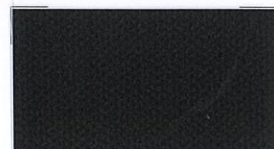
V-2000-2



アイボリー
[透光率5.6%]



グレー
[透光率0.4%]



NEW ブラック
[透光率0.0%]



NEW シルバー
[透光率0.0%]

■ シルバー色の注意点

※シルバー表面処理層により溶着がしづらい傾向にあります。
※ウエルダー縫製は可能ですが、事前に溶着部の剥離強さをご確認ください。

※ライスター縫製は推奨しておりません。
※シルバーはシックハウス対策品ではありません。

屋内仕様

V-1000 シリーズ



規格 204cm巾×30m(乱)巻

材質 基布 グラスファイバー 100%
樹脂 ポリ塩化ビニル(PVC)

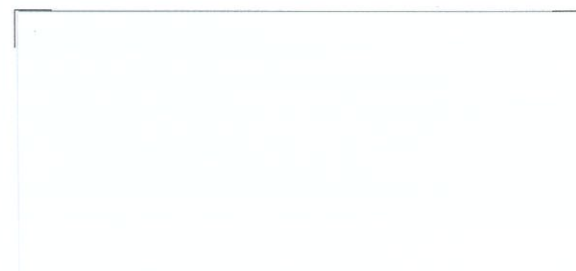
用途 間仕切り・防煙垂壁

V-1000



半透明 [透光率55.7%]

V-1000 遮光



遮光ホワイト [遮光率 99.9%]

屋内仕様

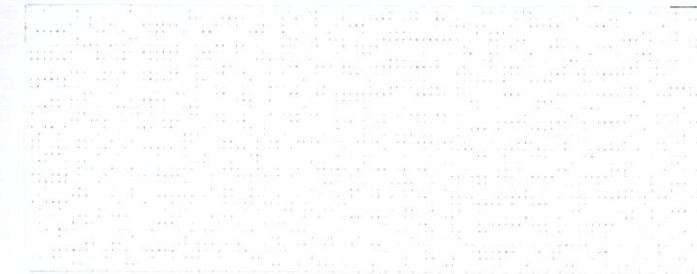
D-3000



規格 204cm巾×30m(乱)巻

材質 基布 グラスファイバー 100%
樹脂 ポリ塩化ビニル(PVC)

用途 間仕切り・膜天井



ホワイト [透光率19.7%]

※ 溶着の際はPVCフィルムを挟み込んだ上、
ウエルダー溶着してください。

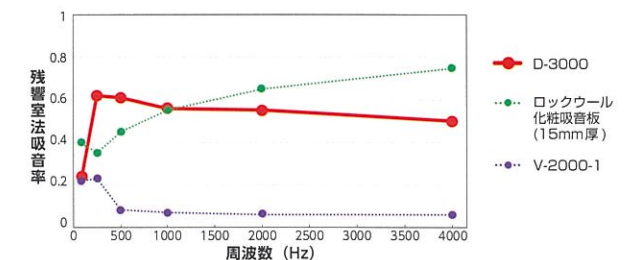
※ ライスター縫製には適しません。

吸音率データ (背後空気層300mm)

N.R.Cとは

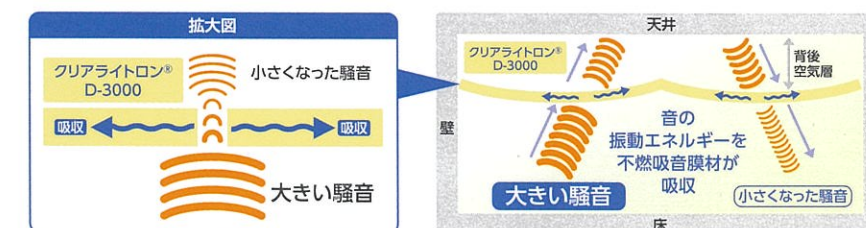
250Hz,500Hz,1000Hz,2000Hzでの吸音率の平均値

周波数 (Hz)	クリアライトロン® D-3000	当社従来品シート (クリアライトロン® V-2000-1)	ロックウール化粧吸音板 (15mm厚)
N.R.C*	0.59	0.11	0.50
125	0.24	0.22	0.40
250	0.62	0.23	0.35
500	0.61	0.08	0.45
1000	0.56	0.07	0.55
2000	0.55	0.06	0.65
4000	0.5	0.06	0.75



※ 残響室法吸音率とは音が材料に対しあらゆる方向からランダムに入射する際の材料の吸音性能のことで、数値が1に近いほど、高い吸音性能を有します。

吸音のしくみ



壁面や天井面との間に空間をもたせることで、吸音性能を発揮します。
微細な孔が、音のエネルギーを吸収し、より小さい音として膜の裏側に透過し、膜の裏側で反響した音は、再び膜に当たることで、微細孔のエネルギーの吸収により、さらに小さい音になります。

施工例

Ⅰ 体育館



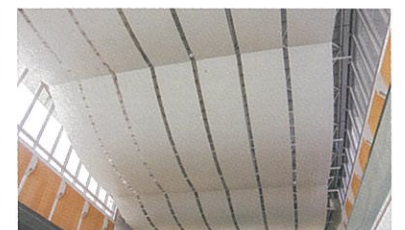
V-2000 (アイボリー)

Ⅱ 工場内間仕切り



V-2000 (半透明)

Ⅲ 膜天井



D-3000

※透光率は JIS Z 8722 試験方法にて測定した数値です。
※遮光ホワイトは完全遮光ではありません。

※遮光率は JIS L 1055 A法 試験方法にて測定した数値です。
※別注色はロット 2000mより承ります。